

レインボータウンFM75

伊藤広規 「旅と人と音楽と」《20分拡大版》  
(第75回 2019.4.3 OA)

【第75回オープニング】

みなさんこんばんは。ベーシストの伊藤広規です。  
レインボータウンFM、伊藤広規「旅と人と音楽と」  
今夜は第75回目！それでは行ってみましょう！

【説明1】

この番組は、周波数88.5メガヘルツ「レインボータウン FM」から 江東区をキーステーションにその周辺のエリアにお届けしています。

サイマルラジオ、リスラジなどのインターネットラジオなら、日本のみならず世界中でお聞きいただけます。

【トーク】

4月に入り、新しい年号「令和」に決まり、入学や社会人スタート。新しい気持ちになれますね。  
今日から大江戸ワイドスーパーイブニングのパーソナリティも望月香織(もちづきかおり)さんになりました。  
かおりさん、よろしく～！

先月、北海道に2度行ってきました。ライブとセミナーと、ドライブバカンスと。東京との行き来で、東京の桜は蕾、翌日は残雪の小樽、戻ってきたら目黒川の桜が三分咲き、再度行った札幌では雪がお迎え。「桜時々雪」と、めまぐるしい春の始まりでした。

行って見たかった襟裳岬。車を走らせると、大自然に包まれて風の音が聞こえるんですね。車も少なく、家も少なく、遠くまで見渡せて、空がひたすらデカイ。

そんな風景に似合う曲。今夜は20分拡大版！U2 特集！

1984年 アルバム「焰(ほのう)」から(原題 The Unforgettable Fire)-Pride ~In the Name of Love~

【曲途中2】

U2は、知らない人はいないほどのビッグなアイルランドのROCKバンド。1980年にデビューしてからずっとメンバーが同じで、グラミー賞の受賞歴も多く、今なお、精力的にリリースを続けて活躍してるバンドです。

この曲「pride」も、ギターのカッティングが、曲全体のカラーになっていて「絵」のように美しく聞こえますね。一時期、達郎さんがよくこのカッティングを弾いてる時がありました。流石、私に似ていいセンスをしてるなあと思いました。(笑)

【間】

2012年にロンドンに行った時に、ロンドンアイという観覧車に乗ってロンドンの街を見下ろしまして、ビッグベンと、どんよりとした曇り空。まさに私のイメージ通りのロンドン！

そこからウォーターloo橋に行きまして、なんと！映画「哀愁」でのピピアンリーとロバートティラーが出逢った橋なんです！昔からピピアンリーの大ファンで、その「哀愁」と同じ場所でロバートティラーと同じポーズを取って映画の1シーンに浸ってる場面を写真を撮りましたが、全然似合ってません。

我に戻ってみると結構寒くて、横丁のpubに飛び込んだんです。何種類ものビールがズラ～っと並んで、とりあえずのビールが美味かったです。そしてU2が流れて来たんです。そのロンドンのpubという環境で聴くU2が抜群に合っていました。

【1曲目が終わり2曲目】

2曲目は1987年アルバム『ヨシュア・トゥリー』(The Joshua Tree)からWith Or Without Youのライブバージョン。

【2曲目途中】

このテイクは1987年のパリコンサートのライブ音源です。

以前話したMarshall本社のミルトンキーンズからロンドン迄の景色が北海道の風景に似てまして、数年前にニセコの夏祭りがあった時にドライブしたんですが、どこまでも続く緑の草原と、たまにある、お城のような建物。涼しげな風と曇り空。

そう、路沿いにぽつんと一軒だけの「ニセチーズ工房」に寄ったんです。入口の看板に、「カマンベールソフトクリーム 300 円」とありまして、あまりの旨さに二個ペロリ！もう一つ！と、お店のお姉さんに言ったんですが、一緒に行った仲間に「3 個はやめましょう、あとが大変ですよ」と止められ、3 個目は断念。いやー、ソフトクリームフリークとして、今までのナンバーズリーに入るおいしさ！ドライブは、もちろん気持ちよく、湧き水もありましたし、夏のニセコは曇り空のイギリス郊外と同じくらい良い処です。

あ！U2 の話でしたね。

【2 曲目が終わり 3 曲目】

(U2)同じアルバムから Where The Streets Have No Name

【曲途中】

U2 は、ブライアンシーノがプロデュースしているアルバムもあって、この曲もそうです。

私はサウンド志向で、歌詞の語呂もサウンドの一つ、と思う程度なんですけど、U2 の歌詞は社会的なメッセージが詰まっているんですね。世界の平和や貧困や、原爆、人道的なこと。音楽で伝えられることは限りなくあるんだなあと感じます。その姿勢をずっと変えずに作り続けるバンドが世界のトップであることに、ミュージシャンの 1 人である私も誇りに思います。

【3 曲目終わり 4 曲目】

U2 - 2014 年 「Song for innocence」 から Song For Someone

(新)【間】

この曲は U2 の新しい曲。U2 のサウンドは北の大地の壮大さが似合いますね。彼らの育ったアイルランド。私は行ったことはないのですが、北海道に似てる気がしてなりません。

少し曇ってる空と何も無い草原。先月ドライブした襟裳岬の突端から見た風景。左には根室まで。右には苫小牧までの海岸線のカーブが見えて、岩がゴツゴツ見える。風速 17m の風の強さに震えてしまいましたが、ゴーゴーという風の音を聞いて立っていると、気分がリフレッシュしていきました。

あー、アイルランドに行ってみたい。

日高や襟裳のウニにししゃもに、昆布ソフトクリーム。格別にうまかったです。アイルランドにもあるのかなあ？ウニ？

今週は京都でブルーヴセミナー、大阪で「なこき」ライブで、関西に行ってきます。

関西は「満開の桜」は過ぎてるかなあ。

まあ、はんなりと楽しむことができます。

《曲終わり》

【エンディング 短い】

さて、今週の伊藤広規 旅と人と音楽と。みなさんいかがでしたでしょうか？

この番組への感想や私へのメッセージなど、伊藤広規『旅と人と音楽と』公式サイトからいただけるととっても嬉しいです。URL は Kokiradio.net (コーキレディオドットネット)、アルファベットでケーオーケーアイ アールエーディーアイオー ドットネットです。

メッセージをくださった方の中から毎月 1 名さまに、プレゼント。

新作 広規ストールと

広規ラジオ 特製グッズをプレゼントします。

3 月の当選者はタケサコさん！

おめでとうございます。

今月もドシドシメッセージお送りください。

では、来週も水曜日

この時間に！

《間》

伊藤広規でした。